



(様式 2)

令和 5 年 3 月 8 日

京丹後市議会議長 谷津伸幸 様

会 派 名 丹政会
代表者氏名 中野勝友

調査研究等報告書

下記のとおり計画しましたので届け出ます。

記

1 日程

令和 4 年 1 0 月 1 7 日 (月) ～ 1 8 日 (火)

2 場所

○ 日本青年館 (東京都)

3 目的

(研修会)

● 第 2 7 回 清溪セミナー

テーマ：住民主体の地方自治を進めるために 他

4 該当する政務活動費の使途項目

研修

5 支出経費の内訳と金額

328, 200 円

6 参加議員名

池田恵一、中野勝友、東田真希、平井邦生

7 活動成果の概要、所見

別添のとおり

8 成果物・資料など

特になし

(別添)

第 27 回清溪セミナー報告書

(研修会 所見)

清溪セミナーは、地方議員有志により運営されている。今回は「住民主体の地方自治を進めるために」をテーマに掲げ開催されている。



講義 1. 石破茂 「今あらためて地方創生を考える」

徳川幕府は中央集権と地方分権をバランスよく行った、移動手段である馬車や帆船であり橋を作ってはいけな、技術がなかったのではなく作らせなかったことで人口移動を起こさない仕組みがあり一極集中をさせなかった。

開国後、富国強兵・殖産興業路線をとり日露戦争にも負けず、東京一極集中は成功した。太平洋戦争に敗戦した日本は、貧しいままで置いておくことは国際情勢の中で好ましくなく、更に一極集中を加速させ短期的に経済を強く成長させてきたとの分析と、新しい資本主義について

- 1・人口が増えること (AI ではだめ)
- 2・金利が適切に設定されないとお金に市場原理が働かない景気が良くなって物価が上がることはあるが逆はない、物価が上がれば景気が上がるとはならない。
- 3・贅沢願望、婚姻率の低下 (恋愛と贅沢と資本主義)、婚姻率が一番多いのは東京だが出生率は低い。その東京に人口が集まるので人口は伸びない。

などの要点が必要だとした。

大南信也 徳島県神山町 ～人口 5000 人の小さな町はなぜ進化し続けるのか～
日本の田舎を素敵に変える！

1・創造的過疎 人材の内容を変える若者や
想像的な人材の誘致によって人口構成の
健全化を図り多様な働き方が可能なビジ
ネスの場として価値を高めることにより
一次産業に頼らない持続可能な地域を目
指す

2・過疎化地域における課題⇔雇用、仕事が
無い（若者に魅力ある仕事の欠如）

3・神山プロジェクト

①ワーク・イン・レジデンス（仕事を持った移住者の誘致）

②サテライトオフィス（場所を選ばない企業の誘致）

③神山丸ごと高専（社会に変化を生み出すデック人材の想像）

NP0 グリーンバレーを設立、田舎には不動産屋が無いのでグリーンバレー神山町移住支援
センターを設置し、アーティストが集まる場所となり人材誘致が進んだ

①アートによるまちづくりにおける 2 つの向き合い方

見学におとづれる観光客⇔第二の直島（有名な芸術家の作品で人を集める）

②ウェブサイト イン神山の制作

アートと空き家の情報サイト

ワークインレジデンス⇔サテライトオフィスの誕生

地域内循環小さな経済が動き出す

デジタル工房（神山メーカースペース）3D プリンターを導入、すでに使える人材が集まっ
ていたので導入、直ぐに稼働した。好きな場所を好きのままおいておいても何もならない



木下斉 議会と自治体が果たすべき役割 もらうことよ
り稼ぐこと

イベントをやらなければ価値のないまち

機材を入れるのに補助が入ったところで売上にはならな
い、流行りを視察に行き、導入を真似るだけに補助を作
っても役には立たない

事業者でも地方で何代も重ねている企業は文化の蓄積は大きいがダメな企業がマジョリティを占めている場合が多い 100 人の合意より 1 人の覚悟 100 人の合意を前提に事業は進まない妥協の合意は自主性、推進力を持たない

総合計画をコンサルに投げないとできないのは最悪だ。どこでも第 1 期の計画が素晴らしい。

補助金を配る人は麻薬の売人。補助メニューがない事業以外はしなくなる。

補助金依存とコンサル依存だ。

空き店舗対策について家賃補助をすることは創業支援ではなく既存地主への利益供与。相場介入することで適正価格にならない、生前贈与など含め流動化の方が大切。やらない親切もある。

空き店舗率を下げることは結果でしかない、そのエリアで商売が成立するように変えることが大切であり儲かる実績がいる

地域課題はまず簡単なものからする。難しい問題を解決するには時間と金がかかる。

ちまちま金をかけても解決にはならない

弱小自治体に（稼ぐインフラ）を作る

需要が乏しいのに課題な投資をすると墓標になってしまう、立てることに補助はあっても維持費がかかり補助はない。

清原慶子 民学産公官の協働によるコミュニティ創成と DX 化の課題

「重要視されるウェルビーイング」

ウェルビーイングとは何か wellbeing : 新しい『ものさし』コンセプト

経済だけではなく『こころ』の充足、生活への評価・感情・価値・健康まで含めてとらえる

三鷹市長時代に取り組んだコミュニティ創生

市内 7 のコミュニティ 7 つの協議会

地域ケアネットワーク

見守りネットワーク

についての講義をうけた。





小室淑恵 結婚・出産数が増加！残業や離職率は減少！さらに業績が向上する働き方改革の方法とは 2000 社の働き方改革コンサル事例から紹介

人口ボーナス期 生産年齢比率が高くなり人口構造がプラスに
安い労働力を武器に世界中の仕事を受注する

人口オーラス期 人口構造が経済の重荷になる働く世代が引退世代を支える社会保障制度の維持が困難

- 1・生産年齢人口でありながら参画できていない女性・障がい者・介護者をどれだけ参画させられるか（日本は女性という労働力を活かしていない）キャリアを最後まで走り切れるか 24 時間残業前提での働き方は改革されるべき
- 2・少子化対策に有効な対策がどれだけできるのか（残業労働時間を大幅に削減することにより出生率が増えた。長時間労働の解消は男性育児の時間が増える育児には男性が必要）

「真に有効な少子化対策とは」

1 人目で育児の孤独化がトラウマになる

産後安定的に 7 時間の睡眠がとれる状態、男性の育児休暇により産後うつの解消につながる

妻の愛情曲線は産後直ぐに育児参加の度合いが最も関係している感情の共有が必要だ

男性育休 100% 宣言、令和男子の 8 割が育休取得希望。少子化対策の切り札は（男性の働き方改革・育休）

経済発展しやすいルールの違い

ボーナス期に経済発展しやすい働き方

- 1 なるべく男性が働く
- 2 なるべく長時間働く
- 3 なるべく同じ条件の人を揃える

人口オーラス期

- 1 なるべく男女共に働く
- 2 なるべく短時間で働く（ミスなく質の高い仕事・男性の介護時間）
- 3 なるべく条件の違う人を揃える

睡眠不足の上司ほど部下に侮辱的な言葉を使う

- ・管理職に心理的安全性マネジメント研修
- ・全管理職に 360° 評価を実施。本人にフィードバック
- ・評価の中に生産性評価ポイントを入れる
- ・できれば（リアルで来て）をやめさせる言わない
- ・職員に本気のテレワーク。BCP&真水の勤務時間最大化
- ・20 時～朝 7 時は役所・学校・議会をインターバル義務化
- ・男性育休 100%取得の必要性研修を徹底
- ・付箋等を用いて無記名で各職場で働きかた改革の意見だし
- ・議会も巻き込んで働き方を変える意識改革講演会を
- ・地域の企業に（インターバル）（働き方改革）奨励独自策を
- ・組織成長のため、ダイバーシティ達成目標策定と実行